

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ

会報



会長 多賀 学昭
 副会長 川上 幸子
 幹事 坂田 師通

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
 ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

第2319回 令和6年11月7日プログラム

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング
君が代・奉仕の理想 | 8. BOX披露 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 9. 委員会報告 |
| 4. 会長の時間 | 10. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | 11. |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ

『共に語り、共に栄え、共に未来への種を蒔こう』

第2730地区ガバナー 笹山 義弘
 中部グループガバナー補佐 戸高 勝利
 RI会長テーマ 『ロータリーのマジック』

第2730地区テーマ

『ロータリーのマジックで、ロータリーを楽しもう』

11月の月間テーマ

ロータリー財団月間

本日の例会案内

- *月初めのセレモニー
- *雑誌紹介
- *財団月間卓話—井上君
- *米山ランチBOX
- *例会終了後理事会

次週例会案内; 11月14日(第2320回)

- *外部卓話—高鍋警察署長 杉村昌俊様
- *米山ランチBOX

第2318回 例会内容 (10/31)

□会長の時間

会長 多賀 学昭 君

皆さまこんにちは。本日も例会へのご出席ありがとうございます。

先週10月26日(土)~27日(日)は、国際ロータリー第2730地区2024-25年度の地区大会が霧島市国分ハウジングセンターにて開催されました。当クラブよりご参加いただいた13名の皆様、誠にありがとうございました。詳細については後ほど出席された方々からご報告があると思いますが、姉妹地区の韓国第3661地区のガバナー ソンウォン・ウー氏と台湾第3482地区の女性ガバナーDG・Jessica氏他両地区のメンバーそれぞれ20名ほどが参加しておられ、両地区のガバナーがご挨拶さえました。特に台湾のDG・Jessica ガバナーは日本語でスピーチして下さり、大変感激したところでした。26日の本会議で私の印象に残ったのは、国際ロータリーの念願である「ポリオのない世界」の実現について、今年、最後に感染が残っているパキスタンとアフガニスタンで症例が増えた上に、紛争中のガザ地域で症例が出ているという報告でした。ポリオ撲滅まであと一歩というところまで来ておりますがなかなか支援の手が届かない紛争地域で、症例が出てしまった



ことにショックを受けました。10月24日が「世界ポリオデー」だったこともあり、笹山ガバナーはじめ来賓の方々が「ポリオの撲滅」という目標の達成を強調しておられた点が印象的でした。

さて話は変わりますが、今年の12月に川南町では「第22回川南町モーツァルト音楽祭」を開催いたします。今年もオーストリアから2名の演奏家をお呼びしますが円安で航空運賃が跳ね上がりなかなか大変です。今日はこの音楽祭の誕生のきっかけについてお話ししたいと思います。

音楽監督の馬込勇教授は1973年高校卒業と同時にウィーン国立音楽大学に留学しました。当時は今と違って人種差別がひどく、電車で隣に座った女性から「猿」とつぶやかれたことがあったと言っておられました。そんな中ファゴット科及び指揮科を首席で卒業し、リンツ州立ブルックナー管弦楽団の首席奏者として20年近く活動されました。その時ご縁があって、リンツ音楽高校を創設されたオーストリアを代表する作曲家、批評家、教育者であったバルドウィン・スルツァー先生と知り合われ、先生が作られた青少年オーケストラの手伝いをしながら後進の指導に当たられたそうです。その後、お父上が逝去されたのを機に日本に帰り、国立音大附属高校講師、熊本の平成音大教授として勤務していましたが、ザルツブルグ(モーツァルトの出身地)にある国際モーツァルトウム財団が世界の5大陸にそれぞれモーツァルト青少年管弦楽団を設立することを企図し、「アジアでは日本の馬込が適任だろう。」と白羽の矢が立ったわけでありました。そこで早速オーディションをして団員を募集し2001年1月にザルツ

ブルグで旗揚げ公演を行いました(恐ろしく寒かったとのこと)。その後日本で合宿や発表の公演ができる場所を探しましたが、なかなか受け入れてくれる自治体が見つかりません。スルツァー先生と馬込監督の方針として「モーツァルトは18世紀の人だ。早い乗り物と言ってもせいぜい馬車ぐらいだ。電車や地下鉄が走り回っている現代の都会では駄目だ。自然豊かな環境の中でゆっくりと音楽的感性を育てなければならぬ。」という信念がありました。たまたまその時オーケストラに川南出身の女子学生がおり、馬込監督のファゴットの弟子でもありました。その子の父親である畜産農家の森木さんが「馬込先生、川南にいいホールができたよ。一度楽器を持ってきて試してみたら。町に新しいホテルもオープンしたから。」と声をかけたのがきっかけでした。「どうせ田舎の公民館程度だろう」と高を括っていたら非常に音響がいいのでびっくり。「地元で合唱団はないか。その人たちとコラボできないか。」ということになって呼ばれたのが我々合唱団バーサウスハーモニーの三角博志君(役場職員)だったわけです。私はその席にはいなかったのですが後から三角君から「これで町おこしが出来ないだろうか。」と相談を受けました。それが2000年の3月初めのことです。その時間聞いた馬込監督の思いと言うのが「僕は長いことヨーロッパで過ごしたが、あちらでは田舎の小さな町でもそれぞれに小さな音楽祭が開かれていて、町の人たちが直接生のクラシック音楽に触れ楽しんでいる。自分はそういう音楽祭をやりたいんだ。」というものでした。

私は学生時代、宮沢賢治が大好きで詩も童話も夢中で読みましたが、その中の『農民藝術概論綱要』という短い文章に非常に感銘を受けていたので「これだ!」と直観的に閃き、当時の川南町長 河野寛一氏にお願いに行ったら「分かった。120万円予算を付けてあげよう。あとは自分たちで何とかしろ。」と即決してくれました。その後は「あいつらは都会で食い詰めた音楽家に騙されているのだ。」とか何とかいろいろ言われたり大変でしたが、結果的に12月の公演は大成功に終わり、コンサート終了後に農家のお爺さんが実行委員の手を握り締めて「これだ。これだ。農村でもこういうことをやらなくちゃ行けない。良くやってくれた。」と感激していたという話を聞いて本当に嬉しかったことを忘れません。

馬込監督は本物でした。12月にはどうぞ応援をよろしくお願いたします。

ご清聴ありがとうございました。

□幹事報告<文書案内>

*第2730地区クラブ活性化
セミナー開催のご案内
日時 2024年12月21日
(土) 10:30~15:30
場所 ウェルネス交流
プラザ(都城市)
対象者 会長・幹事
会長エレクト
幹事エレクト
登録料 2,000円昼食込

幹事 坂田 師通 君



□クラブラーニングファシリテーター (CLF) 報告



岡島 達雄 君

□地区大会報告

先週開催されました2730地区2024-25年度地区大会『夜の部』の報告を致します。

今年度の地区大会は10月26(土)、27(日)の参加でしたが、私のみ大会の予習?も兼ねて、25日(金)に鹿児島に前乗りしました。高鍋駅発宮崎駅で乗り換え、鹿児島中央駅着でしたが宮崎駅にて40分程度時間がありましたので一度、駅構内に出て探索並びに昼食を取り鹿児島に向かいました。15:00過ぎにホテルにチェックインしましたが、橋口さんのご好意にて上階の部屋をご準頂きました。帰省のバスの中で聞いたのですが、宿泊された諸先輩方の部屋にはシャワーのみ(浴槽無し)との事でホテル代は同額と大変申し訳無い気持ちになりました。しばしの休憩を取りいざ天文館の予習へ。

この日は、学校の同窓と半年~25年ぶりに会う野郎6名で会食他盛り上がりました。大人しくかつ上品に立ち振る舞っていたと思っていましたが、明朝、同窓からのメール(写真、動画)で『いつもの高鍋の夜』と変わり無く尚且つ、たくさんのお金を天文館に落としてきました。

地区大会ですので、会場での話しを。

オープニングセレモニーでテノール歌手小城龍征さんの素晴らしいブラボーな歌声を披露されましたが、容姿並びに熱唱される姿がどうも私の『いつもの高鍋の夜』にそっくりなのに隣席されていた親分が大笑いでしたのを報告しておきます。第一本会議の夜(私からすると2日目の夜)は、2年前も伺った『魚商さかなちゃん』にて伊勢海老料理を堪能しました。プリプリの刺身、焼物、土瓶蒸し、お味噌汁と黒伊佐美にさつま美人(焼酎)。最高の組み合わせでした。又、ジャズ生演奏が聞けるお店に入り、演奏を堪能しました。楽器を持ち込んで演奏をされる方いきなり歌いだすスタッフとこの様なお店も良いなと感じました。(親から引き継ぎ営業されているとの事でした)

翌日は、朝から橋口さんセレクトの飲食店(豚しゃぶ)、お土産屋(明石屋かるかん、福山黒酢)と楽しい観光の日でした。これも地区大会出席の一つのお楽しみではないでしょうか。

来年は、県北地区(延岡)での開催との事で、前乗りの鮎料理かと思っております。

地区大会という名目でリフレッシュした3日間でした。



甲斐 宏昌 君

□地区大会報告

坂田 師通 君

地区大会に、多賀会長の下で参加させていただきました。

第一日目のオープニングセレモニーでテノール歌手の小城龍征氏の歌は、誰もが知っている映画音楽とイタリア民謡でしたが、大変すばらしい歌声で聞きほれてしまいました。多賀会長の誰よりも響くブラボーの掛け声はとても印象的でした。RI 会長のロータリーのマジックで世界を変えようというビデオメッセージには改めて感動いたしました。また、笹山義弘ガバナーと RI 会長代理の中谷研一氏のポリオ撲滅への思いとガザ地区でポリオが発生したことへの懸念には、強くレゾナンスを感じました。ロータリークラブという存在は、全世界の善を行う団体であることを改めて認識させられました。

青少年活動報告では、インターアクト、青少年交換、ライラ、ローターアクトの各委員会とロータリー、米山奨学生・米山の両学友会の皆さんの若さ溢れるパフォーマンスに勇気をいただきました。

その後私達は、鹿児島市内に移動し、高鍋ロータリークラブ独自のサテライトシンポジウムを行い、楽しいひと時を過ごさせていただきました。参加していただいた会員の皆様、送り出されていた会員の皆様、とりわけ全てに尽力していただいた橋口清和副幹事に心から感謝申し上げます。



☆第 2730 地区 地区大会 2024. 10. 26-27

会場；霧島市民会館



□BOX披露

親睦活動委員長 高橋 康朗 君

<ニコニコ・財団・米山 BOX>

【多賀学昭君】10/26~10/27

第 2730 地区大会に出席させて頂きました。大変勉強になりました。夜の懇親会、翌日の観光も興味深いもので橋口君の目配り気配りに感謝します。



□出席報告

出席委員長 児玉 幸則 君

出席状況 (10/31)

会 員 数	38 名
出席会員数	31 名
ホーム出席率	83. 78%
修正出席率	86. 49%

